

「おいしさってなんだろう？」～喜ばれる新商品を考えよう！～

食育 保健 社会 家庭 総合（キャリア）

講師 ハーゲンダッツ ジャパン(株) 社員

- ①「おいしさにとって大切なことは？」・・・素材 ・作り方 ・気持ち
素材あてクイズ、アイスクリーム工場・酪農家や商品作りに携わる人たちの気持ち
- ②「新商品を考えよう！」（新商品企画・開発体験）
テーマ：「おじいちゃん、おばあちゃんの誕生日に贈るアイスクリームを考えよう！」
- ③ アイディア（構想）⇒協議⇒新製品制作・模造紙に書き上げ⇒発表（プレゼン）



【児童の感想文から】

- ・一番心に残ったことは、「美味しさ」は、「素材」と「作り方」と「気持ち」ということです。新商品が出来上がるまでに10年間もかかるということには驚きました。ハーゲンダッツの商品は、どの味もおいしいです。
- ・バニラのもとが植物だということを初めて知ってビックリしました。一番好きな味は、ストロベリーとバニラと抹茶です。
- ・私たちの班は、「和風抹茶あずきアイス」を開発しました。最初は案が出なくて苦労したけど、最終的には発表まですることができたのでよかったです。
- ・マスコミでも入ることができない工場の中の動画やバニラビーンズのおいやすわり心地に興味がありました。
- ・ハーゲンダッツのアイスクリームの作り方や安心・安全を考えた優しい気持ちを教えて下さいました。
- ・「スマダ☆アイスカンパニー」としてアイスの開発者として発明・発表しました。みんな楽しんでいました。
- ・バニラのもとは遠くでかぐといいにおいでしたが近くでかぐときついにおいでした。商品開発の授業は楽しかったです。
- ・授業内容もとても楽しかったです。特に「スマダ☆アイスカンパニー」の商品開発では、いろんな人のいろんなアイディアでとてもいい商品ができました。班活動だったので友だちとの仲も深まりました。来年も5年生のために来てください。

【担当の先生から】

- ・おいしさにこだわった企業の精神がよく分かりました。
- ・集団活動の苦手な学年でありましたが、この取り組みで協力して仕上げる力が少しはついたかと思えます。
- ・「食育+キャリア」として学習させていただきましたが、私自身も大変参考になりました。ありがとうございました。